

顧客は招待を受け入れます

内容：

[ケース 1：](#)

[ケース 2：](#)

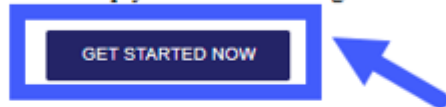
1. GFMS からの招待を受け入れる

最初のケースでは、顧客は **E メール** で招待を受け取り、招待を受け入れる必要があります。

Hi, Willy URS!

Mohamed-Nour, Tamer from GFMS has invited you to use My rConnect (Stag) to collaborate with them. My rConnect (Stag) is a platform which helps you to boost your service processes and assets to the next level.

Use the button below to set up your account and get started:



Feel free to contact our customer success team anytime. (We're lightning quick at replying.)

Welcome aboard.

The My rConnect (Stag) Team

P.S. Need help getting started? Check out our product documentation.

受け入れるには、青枠を押して先に進むことができます。

問題が発生した場合は、Eメールの下部にある URL をコピー & ペーストして、My rConnect プラットフォームを開いてアクセスしてください。

If you're having trouble with the button above, copy and paste the URI, below into your web browser

<https://azfunc-symuserinvitation-staging.azurewebsites.net/api/InviteUser?invitationId=7ecbaadb-3c74-4d57-90aa-7d0678fd81f6>

招待が受け入れられた瞬間から、顧客はログインして次の入力を開始できます。

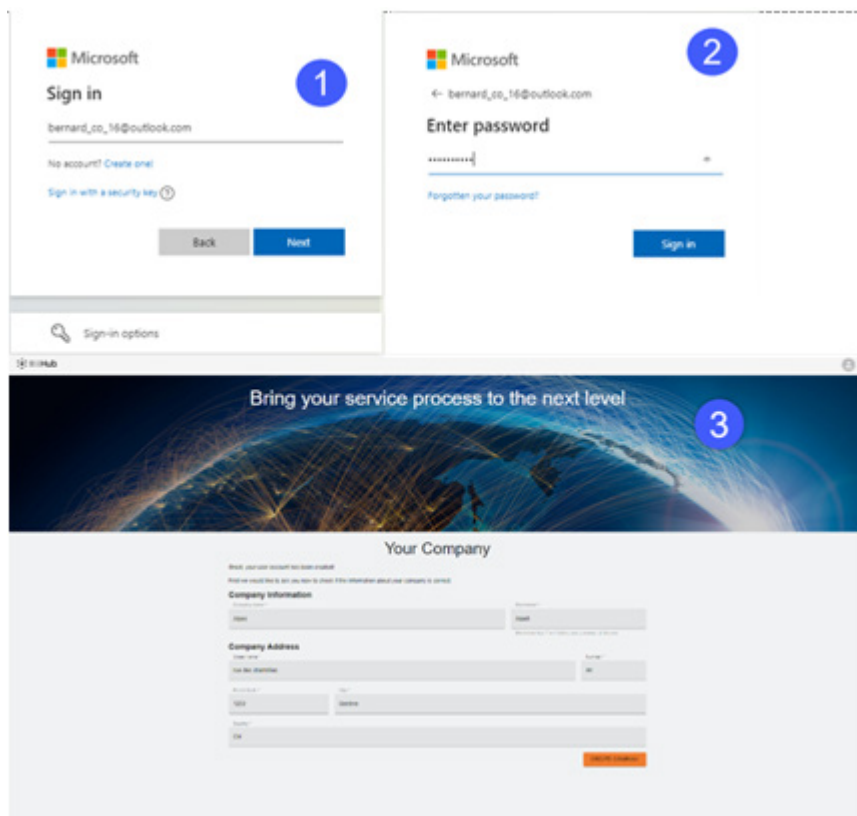
- ユーザー名
- パスワード

注：これらのデータは Microsoft オペレーティングシステムに必要です。次の 2 つのケースが存在します。

My rConnect は、ビジネスと顧客間の ID をサービスとして提供する Azure Active Directory B2C (AD、Active Directory と呼ばれます) を使用します。つまり、すべてのユーザーの認証 (プラットフォームへのアクセス) と承認 (ユーザーが実行できる操作と実行できない操作) は、このサービスを使用して行われます。Azure AD を ID ソリューションとして使用しているかどうかを IT 部門に確認してください。使用しているかどうかによって、従うべきプロセスが異なります。

ケース 1:

会社がユーザーの識別に **Microsoft の Azure AD** を既に使用している場合は、**Active Directory 管理者 (IT 部門の担当者に確認してください)** が、プラットフォームにアクセスできるように当社のアプリケーションを信頼する承認を与えることが重要です。管理者は、[「このガイド \(リンク\)」](#) に従ってこれを行うことができます。



Microsoft が認識しているアカウント：アカウントの例

yyy.xxx@email.com

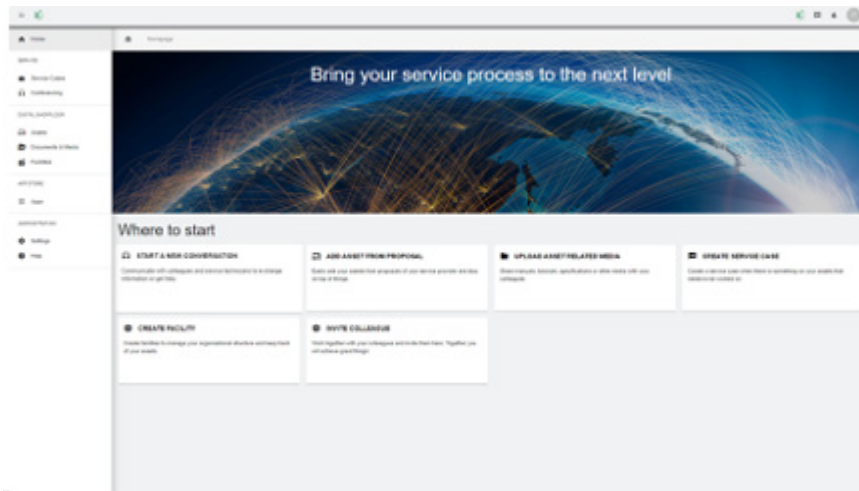
ユーザー名とパスワードがわかっている場合。接続は自動的に行われ、すぐにアクセスできます

顧客はアカウントとパスワードの作成後に接続できるようになります。

販売会社によって登録されたすべての情報が表示されるページが表示されるので、**[CREATE COMPANY]** (会社の作成) ボタン (画像の青枠) をクリックする必要があります。

重要な留意事項

何か問題がある場合、ボタンは灰色になり、このステップを検証することはできません。ボタンがオレンジ色になるまでデータを変更します。



My rConnect プラットフォームの顧客向けのウェルカム ウィンドウが表示され、いくつかの機能を実行するためのさまざまなリンクが提供されます。

ケース 2 :

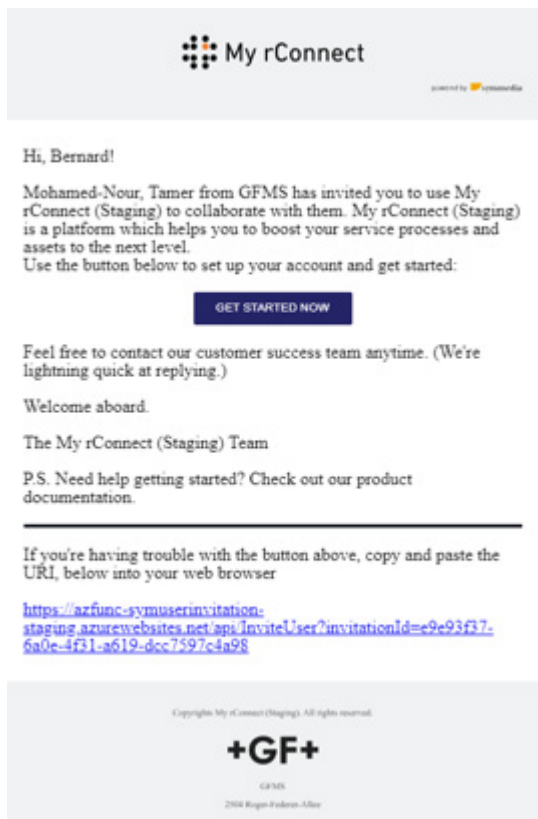
会社が **Azure AD** を使用していない場合は、My rConnect に接続したい会社のすべてのユーザーが、いわゆる「ソーシャル アカウント」を作成する必要があります。これは、My rConnect にアクセスするための Outlook、Gmail、または Yahoo アカウントです。

これを行うには、この「オンボーディング ガイド」の「オペレーター: 招待メールを受信してテナントをオンボーディングする」[セクションに従うだけです](#)。「サインイン/登録」セクションで、「会社のメールアドレスが Microsoft に関連付けられていない場合…」にジャンプして、そこからプロセスを実行します。次の画像で確認できます。

Microsoft によって認識されないアカウント : 例 : アカウント

yyy.xxx@mail.com、またはユーザー名とパスワードが認識されません。

接続では、Microsoft システムを通じてこのアカウントを作成するよう求められます。



ステップ 1 :

招待状を受け取ったら、顧客は[Get started Now] (今すぐ開始) ボタンを押す必要があります。

顧客が FSE から送信された招待を受け入れると、システムは顧客を Microsoft ログイン Web ページに送信します。

可能性は 2 つあります。

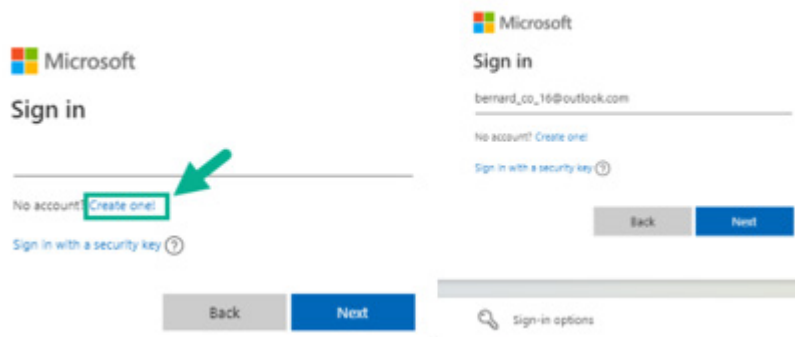
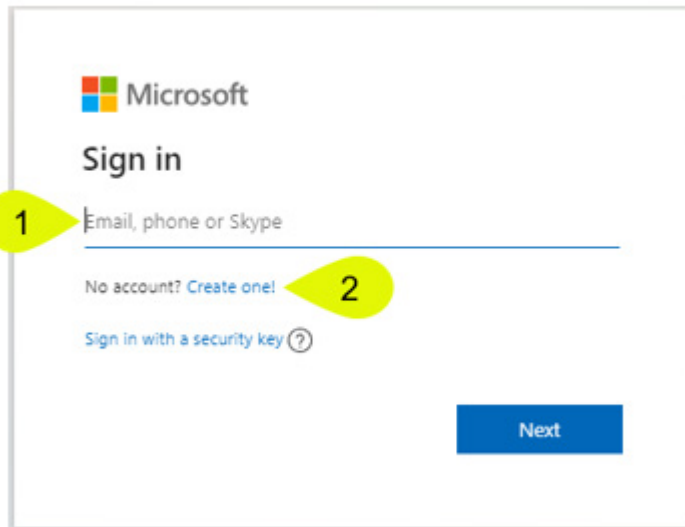
1.E メールを入力：

これは、顧客が Microsoft によって認識されている E メール (Microsoft Windows Active Directory 内の顧客) を持っており、すぐに接続して My rConnect プラットフォームにアクセスできることを意味します。

2.1 つ作成：

顧客が Microsoft に知られていない E メールを持っている場合 (顧客が Microsoft Windows Active Directory に登録していない場合)、このログインページ内で自分のメールにリンクされたプロフィールを作成する必要があります。

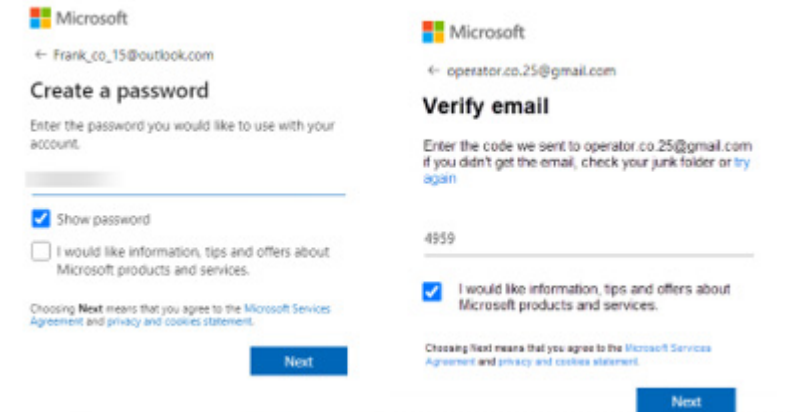
自分の E メールを入力し、パスワードを作成する必要があります。Microsoft ログイン Web ページにより、顧客にアクセスが許可されます。



ステップ 2：

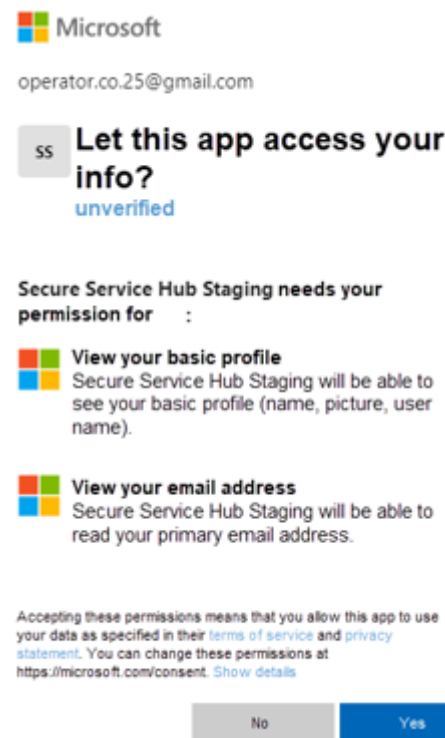
[Get started now] (今すぐ開始) ボタンをクリックするとすぐに、顧客は新しい Microsoft アカウントを作成する必要があります (すでに作成されているメールを使用します)。

次に、サインインしてパスワードを作成します。



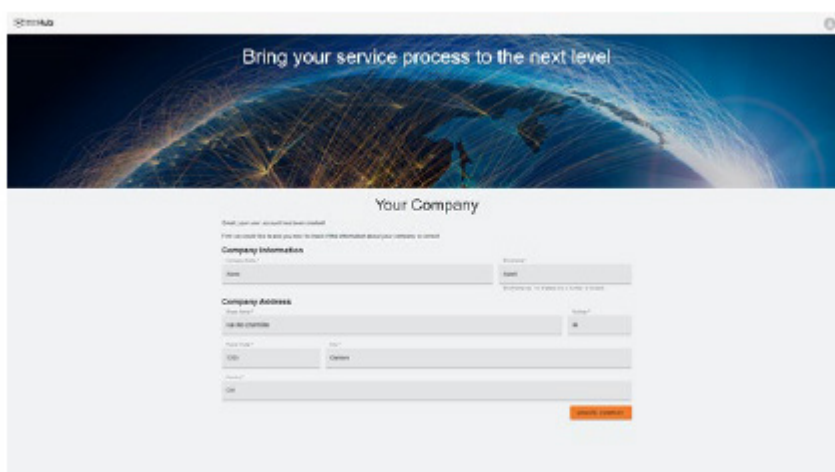
ステップ 3 :

その後、アカウントの作成を検証するための確認メールがこのメールに送信されます。メールにアクセスしてコードを取得し、ウィンドウに置いてください



ステップ 4 :

この時点で、Microsoft は利用規約とアプリケーションへのアクセス権を通知します。リンクをクリックしてこれらの条件を確認し、[Yes] (はい) ボタンを押して次のステップに進みます。

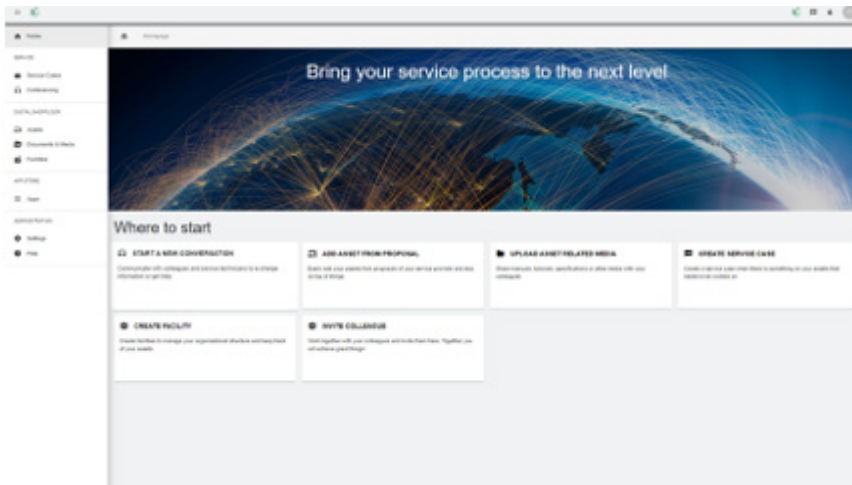


ステップ 5 :

認証の最後に、顧客はデータを検証し、[Create Company] (会社の作成) ボタンをクリックします。


重要な留意事項

何か問題がある場合、ボタンは灰色になり、このステップを検証することはできません。ボタンがオレンジ色になるまでデータを変更します。



My rConnect プラットフォームの顧客向けのウェルカム ウィンドウが表示され、いくつかの機能を実行するためのさまざまなリンクが提供されます。